

# 釧路南ロータリークラブ会報

第17回 例会報告 2019.11.8 通算1791回

・点 鐘 佐野副会長

・ロータリーソング

「我等の生業」



ソングリーダー 長江 孝文会員

・結婚 祝

高橋 康成会員 S42. 11. 15 (52年目)



・会長挨拶 佐野副会長



いよいよ東京オリンピック開催まで9か月を切ったところではありますが、IOCの一方的な働きでマラソンと競歩の開催地が東京から札幌に変更が決定されました。このマラソンに関して、かねてより東京の真夏の暑さ対策として、朝5時にスタートという案もありましたが、選手に対する過酷な環境を軽減する目的でしょう。実はオリンピックというのは、ボランティアの人達の存在なしには運営出来ません。東京近郊から電車を利用するボランティアの人たちにとっては交通手段も無く宿泊費も出ないのです。そこで有識者委員会の出した答えは、終電で来いと。朝から夕方まで働いてその日の終電で現地に戻り夜中はダラダラ過ごすしかない。開催中ずっとこんな事をしていたら体力も無くなり熱中症で死人が続出してしまおうでしょう。有識者委員会って何なのでしょうねえ。

他にもたくさんの諸問題があり、まともな解決策は未だ無く本当に開催する気があるのか甚だ疑問であります。例えば、お台場海浜公園は競技のコースとして利用されますが、この海は基準値を大幅に上回る大腸菌が検出されており、濁りも酷く手も見えないらしく排せつ物がたくさん浮いているようです。

そこでトライアスロンでは水泳を省略する考えがあるようですが、意味が解りません。

また、観客に対しても異例のSNS規制を出しました。SNSに投稿することを禁止するらしいです。理由は高額な放映権料を支払っているテレビ局の利益を守るため。自撮り動画の投稿もダメらしいです。埼玉では宿泊施設が足りないため、スタジアムの隣の空き地を臨時のキャンプ場にしてテントを張って宿泊してもらう計画を立てているようですが、テントの持ち込みは不可で指定業者のレンタルのみ、レンタル料金は噂では32,400円/日。飲食も大変な状況になると予想されます。

まだまだたくさんの諸問題があり解決には程遠い状況の中、本気の議論、対策が見られません。

まさに開催地が東京に決定した時から囁かれている東京オリンピック中止説が脚光を浴びてきます。

もともとエンブレム問題に競技場ならびに開催にかかる費用の問題、開催後の財源と終了後の施設維持や利用もはっきりせず、負の遺産だけが残されるかもしれません。

最後になりますが、皆さんもどうなのでしょう。

来年の東京オリンピックに対して期待感よりも不安感、若しくは興味すら無くなってはいませんか。

来月我がクラブの有志8名にて韓国に行ってきますので、他国の反応も見てみたいと思っております。



## ・幹事報告



\* 各ロータリークラブ様より 11月の例会プログラム及び会報が届いております。

\* RI 日本事務局より 11月のロータリーレートは1ドル108円になります。

\* ロータリーの友、カバナー月信が届いております。レターケースに御座いますのでお帰りの際はお持ち帰りください。

各資料の回覧させていただきますのでご一読を宜しくお願いします。先日メールで会員の皆様に御伝えしておりました、例会場変更の件ですが、11月22日も従来と変更せず 1F アリエルになりましたので宜しくお願いします。

## ・委員会報告

### 親睦委員会 佐藤親睦委員長



・本日のニコニコ献金

高橋 康成会員 結婚祝として

## ・本日のプログラム

### 「家庭集会報告」

#### 担当 クラブ運営委員会

#### ◆Aグループ 佐久間会員



それでは家庭集会Aグループの発表をさせていただきます。

日時は10月25日 金曜日 まなぼつと幣舞に入っております「レストラン まいずる」で長倉座長のもと 前田会長・木内会員・工藤会員・菊地会員・わたしを含めた計6名で開催いたしました。

今回のテーマは「地区補助金について」という事だったのですが、お恥ずかしい話しなんです私の中では勉強不足の為か難しいお題だなと正直思いました。

そんな緊張の中、長倉座長が大変ありがたい資料を用意いたしまして、その資料を使った説明から始まりまして、私の中でも「地区補助金について」40%は理解出来てきたかなと思います。

そんな時、発表の任を受けていた私はコチラの資料をいいとこどりで発表すれば大丈夫だなと思っていたところ、コチラの資料ですがBグループでも配布されていたと聞き、私の作戦は終わってしまいました。

そんな中、昨日の夜に集会の事を思い出し、こんな話が出ていたなあとおもてさせていただきました。

その時、長倉座長からこんなことも面白いよねって事でお題ではないのですが何点か出ましたので

発表させていただきます。

まず1つ! スポーツ大会の開催を、スポーツ大会と言いましても他の団体や企業様主催で数多くの開催がされていると思いますが、その中でも小学生を対象とした大会をと出しましたが、その中でも大会競技が少ないというか、これからという様な競技での開催などを行う。

そして、外国人との交流パーティーの開催、地元釧路や道東近郊もしくは北海道在住の様々な外国人を呼んで、お酒を交わしながらの意見交換の場を開催するとその様々な話や意見を通じて言葉の壁を越えた交流活動に繋げていければと!

そして、日韓の歴史について、韓国人の方も交えて研修セミナーの開催など!

そして、ユーチューバーと協カバックアップしての道東の魅力発信の宣伝などを現在SNSからの宣伝が有効の中、登録数が多いユーチューバーさんとのコラボ活動を通じて面白おかしくはなるのですが、この釧路の夕日・食材・丹頂鶴など数多くの魅力を発信していくことで地域発展につなげるといった活動をと!

ただ最近 京都市が吉本芸人に宣伝を有償で依頼した事で様々な意見が飛び交っていましたので、やり方によっては難しいのかなと思いました。

そして、前田会長にも程よくオア酒もまわってきたところで、やはりこの事業は将来を担う子供たちに重点をおいての活動をやっていきたいと厚く語り始めてきたところで「金子 耕式」の名前が……ですがググってみますと様々な活動をされているお方ではないかという事で、簡単な資料になりますが用意させていただきましたので、時間があるときにでも目を通していただけたらと思います。

「コチラに書かれておりますように様々な経歴を得て 2007年から現在に至ってラジオ番組になりますが「金子耕式のファミリートーク」のパーソナリティーをつとめているお方です。

コチラの番組は月曜から金曜の午前11:25から放送



されていて、この他にも執筆や全国各地に講演活動などを行っていきまして、私はわからなかったのですが、番組をわかっている方は大変すばらしい番組で、放送がかかっている時は現場に向かう時間も調整してしまうとか言っていました。金子先生は人生相談というか現在、子育てや家庭問題の事で悩んでいる人などを幅広い視野と切り口でアドバイスしていきます。その人気から北海道から沖縄まで教育委員会やら地方自治体などに依頼を受けては全国各地を飛び回っておりますお方になります。そんな先生をこの地方に教育の発展に貢献する意味でも講演会などを開催出来れば面白いのではと話しも盛り上がりました。

以上 Aグループの発表を終わりたいと思います。

#### ◆Bグループ 菊地クラブ運営委員長



Bグループ 座長 福井会員

日時 10月31日 木曜日 18時半から

ばらだいすかふえ 出席者 12名

で行いました。Aグループの発表者は佐久間会員、Bグループの発表者が菊地会員。

《Bグループの発表》

今回、このテーマの発表に際しまして、私を含む入会歴が浅いメンバーは地区補助金事業というものがどうやって申請をし、どうやって認定をされてい

るか、そこが一番のポイントの家庭集会だったのでないかと私は思います。勉強になったことのおさらいをします。家庭集会の時に話されたことと同じくなくなってしまうかもしれませんが・・・

補助金というのには二通りあり、地区補助金とグローバル補助金がある。私たちクラブで申請するのは地区補助金ということになります。補助金を申請する参加資格を得るためには、ロータリー財団に対して覚書(MOU)に11月に次年度の会長が署名することになっています。そしてまた次々年度の会長の署名が必要だということになっております。

6つの重点目標とは、

- ① 平和と紛争予防／紛争解決
- ② 疾病予防と治療
- ③ 水と衛生
- ④ 母子の健康
- ⑤ 基本的教育と識字率向上
- ⑥ 経済と地域社会の発展

それに該当する必要がないものが地区補助金、該当するものがグローバル補助金となります。

補助金申請の制約として地区補助金を利用できない定めがあります。補助金は

- ・ いかなるグループも不当に差別すること
- ・ 特定の政治的、宗教的見解をすること
- ・ 完全に宗教を目的とした催し物を支援すること
- ・ 妊娠中絶に関連する活動や性決定のみを目的とする活動を支援すること
- ・ 武器や弾薬の購入資金に充てること
- ・ ロータリー財団への新たな寄付またはロータリー財団の他の補助金への新たな寄付とすること

これらはできません

せつかく実施する事業を計画してもこれらは地区補助金は利用できません。

2500 地区において

- ・ 1 クラブ 1 事業が申請可能です。
- ・ 継続事業は連続 3 年まで申請が可能です。
- ・ 継続事業 3 年満了後、4 年目以降で類似する事業申請は承認されない場合があります。
- ・ 同一クラブや同一分区内、他クラブとの合同等で、3 年を超過する、もしくは、数年のうちに 3 回以上の継続的な類似する事業申請は承認されない場合があります。

地区補助金の使う内容ですが、

- 1 寄贈事業
- 2 ロータリーの公共性イメージ向上が期待される事業

寄贈事業とは物品を寄贈すること

ロータリーの公共性イメージ向上とは事業を実施することでロータリーが幅広く周知され、公共性イメージが向上し、地域や社会などに継続的な何らかのメリットが生まれたり生産性が高まることが期待されるとなっています。

ロータリーアン同士の特定の人に対する見積はダメと言っていました。

申請の流れとしては、クラブ内で 3 月までに何をやるか決めるということです。

今回、上がった例としまして、

- ・ ドクターヘリ 10 周年フライトジャケット寄贈して子供たちを呼んでのイベント（市立病院）
- ・ クレイズの Jr を交えて交流をする
- ・ 子供たちを巻き込んでのイベント
- ・ 救急救命の講習
- ・ 殺処分する動物たちを保護する団体を呼んで譲渡会（セミナー）
- ・ 植樹をなぜする必要があるのかを子供たちに教える

申請しないクラブもあるみたいなので毎年継続し

て申請していきたいと思います。

A グループでも色々事業計画をしていると思うので次年度は何をやるかをまたみんなで話し合いながら進めていきたいと思います。



細川 PDG より表彰 亀岡 PP へ



賞状



### ・ 次回のプログラム

11月16日（土）

「家族同伴観楓会例会」夜間移動例会

会場 お宿 欣喜湯 18:30～

担当：親睦活動委員会

・ 点 鐘 佐野副会長

今週の会報担当：長倉巨樹彦会員